

東日本大震災 北海道からの支援レポート 13



被災地を忘れない



岩手県陸前高田市にあわてんぼうのサンタクロース！ 2013/12/2～5



救世軍北海道チーム第13回目の被災地支援が12月3日、4日に陸前高田市の仮設団地、自治会、保育園、障がい者通所施設の合計12カ所で行われました。あわてん坊のサンタクロースを笑顔で迎えて下さる方、北海道の有志からのジャガイモ200キロに驚かれる方、サンタと記念写真を撮られる方など様々な反応がありました。今回は、子どもたちには、クリスマスお菓子詰め合わせ(230個)、各世帯には、フェイスタオル2本セット(570組)をお見舞いとしてお届けしました。ある所では、クリスマスカロルの合唱や、かみしばい、ゲームなどをし、一緒に「きよこの夜」等を歌いました。最後に伺った片地家仮設団地では、クリスマスの簡単レシピの昼食をみなさんに一緒に作っていただきました。今回も地元の方々と交流する機会が与えられ感謝いたします。なかなか復興に時間がかかっており、ご苦労多い生活が続いていることと思います。これからも被災された方々を忘れることなく、一日も早い復興を心よりお祈りいたします。





保育園でのクリスマス紙芝居



十勝の有志のジャガイモを届ける

出来事の中から

- * 片地家仮設団地でのクリスマス簡単料理教室では、一緒に楽しませていただきました。
- * あわてん坊のサンタクロースとのジャンケン勝負にみんな真剣でした。(?)
- * 地元産のとってもおいしいリンゴをたくさんいただきました。
- * たくさんの人がクリスマスソングを大きな声で歌ってくださいました。
- * 前回より大きくなった子どもたちの成長に驚き、感謝すると共に、仮設団地のスペース面の厳しさを感じました。
- * 仮設団地での生活も長くなり、さらに時間のかかりそうな現状に「疲れた」との率直なお気持ちも。これからも忘れないで応援する必要性を感じました。



クリスマス簡単レシピ(パエリア、唐揚げくん、トライフル)教室より



北海道の有志から託されたプレゼント

道産木材のコマ

チョコレート

道産ジャガイモ 200 キロ



今回も多くの皆様のご協力、ご支援を感謝いたします。

発行元

〒001-0022 札幌市北区北22条西5丁目1-5

救世軍北海道連隊本部

電話 011(788)5352

社会鍋募金は、緊急時の救援活動のためにも用いられています。

